不正アクセスによる情報漏えいの可能性に関するお詫びとお知らせ（令和8年11月）

令和8年11月25日
文部科学省

このたび、令和8年10月1日に当省の政府調達情報システムを構成するサーバーに対し第三者による不正アクセスが検知され、外部専門機関と連携して調査した結果、当該サーバーのデータベース内に格納していたメールアドレス、事業者の会社名及び代表者氏名等が外部に漏えいした可能性があることが判明しました。
関係者の皆様に多大な御迷惑と御心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

1. 現在の状況

不正アクセスのあったシステムの内外通信については既に遮断済みです。
現時点で漏えいした可能性のある情報が不特定多数に公開された事実や、不正利用された事実等の被害は確認されておりません。
本件は個人情報保護委員会へ報告済みであり、あわせて関係機関とも連携のうえ、引き続き調査を進めております。

2. 漏えいした可能性のある情報

漏えいした可能性のある情報は、現時点で確認できている範囲で以下のとおりです。

- 上記データベース内に格納していたメールアドレス 最大1,778件
- 上記データベース内に格納していた事業者の会社名及び代表者氏名等 最大163,953件

3. 今後の対応

関係法令等を踏まえ、関係機関と緊密に連携した調査を継続するとともに、適切に対応してまいります。
当省では本件を重く受け止め、引き続き原因究明を進めるとともに、再発防止及び情報セキュリティ対策の強化に努めてまいります。
関係者の皆様には御迷惑をおかけしますことを重ねてお詫び申し上げます。

お問合せ先

大臣官房会計課

（大臣官房会計課）